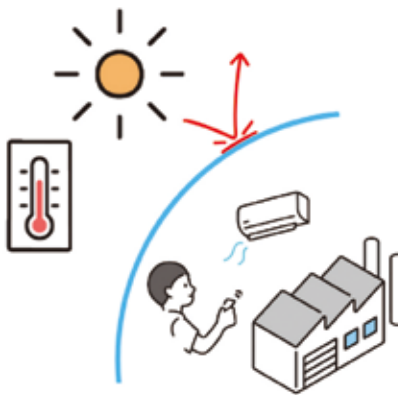


2 持続可能で個性的な地域産業の振興



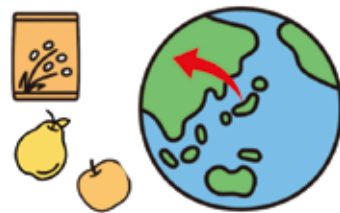
人に関する課題への地域一体の取組

子どもや若者が自らのキャリアを考える取組や、人にまつわる取組の協同化など、人に関する課題の解決に向けた地域の関係者によるプラットフォームの誕生を目指します。



工場等の遮熱、断熱の促進

異常な夏の暑さが常態化する中で、働きやすい環境を整え、就職先としての魅力を高めるだけでなく、環境負荷の低減など様々な効果が期待できる工場等の遮熱、断熱を促進します。



三条産農産物の付加価値向上等に向けた取組

下田産コシヒカリの付加価値向上等に向けた自走できる体制づくりを支援します。また、果物についても更なるプロモーションの充実を図るとともに、海外への販路開拓活動を支援します。



企業と学生等の交流機会の拡大

学生等が地域企業の魅力を知ることができる説明会や企業と学校関係者の関係性を深める交流会等を開催するほか、求める人材に効果的にアプローチするための個別支援等を実施します。



インバウンド観光の促進

関係事業者と共に、燕三条のものづくりへの関心が高い台湾でのイベントに出展し、燕三条の魅力を発信するとともに、この地域ならではのモデル旅行商品を紹介します。



農業の担い手確保に向けた取組

地域農業をけん引する農業者の創出に向け、中山間地域において、高収益作物の生産や加工商品開発、地域商社の立ち上げを目指す農業者を後押しします。

三条市のおしながき 2025

3月定例会市議会において滝沢市長が令和7年度施政方針を発表しました。その要旨を分かりやすく紹介します。

令和7年度
施政方針の
全文はこちら▶



1 子どもが健やかに育つ環境づくり



中学校等体育館への空調設備の導入

部活動等の運動を行う生徒を熱中症から守るため、中学校及び小中一体校の体育館への空調設備の導入を進めます。



スクールバス運行範囲の見直し

登下校時の熱中症の危険や、不審者による犯罪被害から児童・生徒を守るため、スクールバスの運行範囲の見直しを行います。



統合型校務支援システムの導入

教職員の事務負担を軽減して児童・生徒に向き合う時間の一層の確保を図り、迅速かつきめ細かな指導につなげるため、新潟県と共同の統合型校務支援システムを導入します。



不登校児童・生徒への支援の充実

誰もが楽しく学びの多い学校生活を送ることができるよう、栄地域、下田地域に「ふれあいルーム」の分室を開設するほか、小学校等に校内教育支援センター支援員を配置します。



家事・育児支援の実施

子どもの健やかな成長を守るため、出産後の強い不安感や援助者の不在などを要因として育児に取り組むことが困難な保護者に対し、家事・育児支援を行います。



学校、保育所等食材費高騰対策事業の継続

物価高騰の影響を受けている子育て世帯への支援として、学校、保育所等の給食費について、引き続き負担の軽減を図ります。



産後ケア事業の拡充

様々な理由により短期入所や通所による産後ケアを受けることができない母子への支援を拡充するため、新たに訪問型の産後ケア事業を実施します。